

EBPMを活用。産官学金体制で「次世代スマートリージョン」を実現！

地方創生研究室 第一期

大学と地方政治の連携基盤構築を目指す研究会

最終回 「次世代スマートリージョンに向けての展望」



「地方創生研究室」大学と地方政治の連携基盤構築を目指す研究会では、昨年度から一年間にわたって「EBPMを活用。産官学金体制で「次世代スマートリージョン」を実現！」を目標に、各分野の有識者を迎え、10のテーマについて研究会を行って参りました。

2022年
(令和4年) **9月29日[木]**

第一部 10:00～12:00 「地域人材エコシステム」の重要性
会場: 金沢勤労者プラザ 金沢市北安江3-2-20 103研修室

講師紹介

佐無田 光 (さむた ひかる)
金沢大学融合研究域融合科学系教授



「次世代スマートリージョン」を実現するためには、その担い手たる人材の育成及び活用が鍵となります。人材の集積と、それを活かせる地域のネットワーク、すなわち「地域人材エコシステム」こそが、知識社会において最も重要なインフラの1つです。人材政策は、今後の地域政策の柱の1つになってくるでしょう。ところが、現状では、優秀な人材ほど大都市圏に進学・就職してしまい、地方圏には専門人材の活躍できるポストが限られていて、人材を有効に活用できていません。どうしたら有効な人材育成や活用のための地域的な仕組みができるでしょうか。みなさんと一緒に考えたいと思います。

EBPMを活用。産官学金体制で「次世代スマートリージョン」を実現！

地方創生研究室

第一期

大学と地方政治の連携基盤構築を目指す研究会

最終回 「次世代スマートリージョンに向けての展望」



行政機関の仕事のあるべき姿に立ち返るための仕組みとして、今期待されているのが「EBPM」ですが、これまでは、エビデンスとなるデータを集めようにも、予算や資源、人材の面で限界があり、根拠を示す事にも限界がありました。しかし近年、ICTが急激に進化した結果、SNSやネット上の膨大な情報やIoTを活用し、さらに、ビックデータや人工知能AIを用いることで、膨大なデータから一見見えにくい傾向の抽出が可能となり、実社会の克明な動きを把握することも可能となってきました。このEBPMの基盤となる様々なデータや最新技術に関して、これまで様々なテーマから大学教員と情報交換を行ってきました。最終回では、今年度の研究会のテーマである「次世代スマートリージョン」について、その現状・展望について再度全体を整理して、グループワークを通して今後の展望をまとめます。

2022年
(令和4年) **9月29日[木]**

第二部 13:00～15:00 「次世代スマートリージョン」に向けて

会場: 金沢勤労者プラザ 金沢市北安江3-2-20 103研修室

講師紹介

(写真順)

寒河江 雅彦 (さがえ まさひこ)

金沢大学人間社会研究域経済学経営学系教授

藤生 慎 (ふじう まこと)

金沢大学融合研究域融合科学系教授

原田 魁成 (はらだ かいせい)

金沢大学融合研究域融合科学系特任助教

森崎 裕磨 (もりさき ゆうま)

金沢大学融合研究域融合科学系特任助教

今回の最終回では、これまで各回に登壇してきた金沢大学教員が集結します。地域の産官学金連携体制の構築や、未来につながる社会実験を地方議員による政治主導で推進し、制度化・政策化を実現していくため、参加者の皆様と「スマートリージョン」に向けて、どのような課題から取り組めば良いか、どのようなアイデアがあるか等々、グループワークをして今後の展望をまとめます。直接、大学教員と意見交換を行っていただくことも可能です。



EBPMを活用。産官学金体制で「次世代スマートリージョン」を実現！

行政機関の仕事のあるべき姿に立ち返るための仕組みとして、今期待されているのが「EBPM」です。行政機関においては、民意によって選ばれた議員の声やさまざまなアンケートの結果、有職者の意見を参考にしながら、何らかの根拠に基づいて政策を立案・実行していました。エビデンスとなるデータを集めようにも、予算や資源、人材の面で限界がありました。しかし近年、ビックデータや人口知能AIの活用により膨大なデータから一見見えにくい傾向の抽出が可能になりました。さらに、SNSやネット上の膨大な情報やIoTを活用し、実社会の克明な動きを把握することも可能となりました。EBPMは、ICTが急激に進化したからこそ、実践できるようになった考え方だといえます。このEBPMの基盤となる様々なデータや最新技術に関して、大学教員や地方議員と情報交換を行い、地域における産官学金連携体制の構築をはじめ、未来につながる社会実験への理解と推進を図り、新たな制度化・政策化を実現していくため、本研究会を企画・開催します。

最終回 「次世代スマートリージョンに向けての展望」

2022年(令和4年)9月29日[木] 第一部10:00~12:00 / 第二部13:00~15:00

金沢勤労者プラザ 金沢市北安江3-2-20 103研修室 対象:社会インフラをはじめ、経済、法学、政治学などに携わる企業の方

参加費:10,000円(1部・1講座あたり/税込) ※午前・午後どちらの部にもご参加の場合20,000円

メールにてお申し込み頂くか、以下申込書に必要事項をご記入いただき、FAXにてご送信ください

- ◆ 参加部会 第一部 10:00~12:00 第二部 13:00~15:00
- ◆ 所属 _____ ◆ 領収書の要・不要 必要(宛名:所属名・氏名) 不要
- ◆ 氏名 _____
- ◆ 住所 〒 _____ 県 _____ 市 _____
- ◆ 電話番号(携帯) _____ ◆ FAX番号 _____
- ◆ e-mail _____

参加お申し込み先 FAX:076-255-3090 labo@r-sr.co.jp

※ご記入頂きました個人情報は、本事業の実施・運営にのみ利用いたします。